

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成23年12月15日 (2011.12.15)

【公表番号】特表2005-536569(P2005-536569A)

【公表日】平成17年12月2日 (2005.12.2)

【年通号数】公開・登録公報2005-047

【出願番号】特願2002-579927(P2002-579927)

【国際特許分類】

C 0 8 G 73/06 (2006.01)

H 0 1 B 1/06 (2006.01)

H 0 1 M 8/02 (2006.01)

H 0 1 M 8/10 (2006.01)

【F I】

C 0 8 G 73/06

H 0 1 B 1/06 A

H 0 1 M 8/02 P

H 0 1 M 8/10

【誤訳訂正書】

【提出日】平成23年10月26日 (2011.10.26)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 8 3

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 8 3】

工程 E における膜の処理は、0 から 1 5 0 の温度、好ましくは 1 0 から 1 2 0 の温度、特に室温 (2 0) から 9 0 の温度で、水分もしくは水および / または水の蒸気および / または 8 5 % 以下の濃度のリン酸含有水の存在下で行う。この処理は好ましくは常圧で行うが、加圧下で行うこともできる。この処理を十分な水分の存在下で行うことが重要である。それにより、存在するポリリン酸が、部分加水分解による膜の強化に寄与でき、低分子量化したポリリン酸またはリン酸が形成される。